

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月11日

上場会社名 株式会社 竹内製作所
 コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神山 輝夫
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 0268-81-1100

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	32,921	6.1	1,634	85.8	1,874	—	1,573	—
24年2月期第3四半期	31,026	13.1	879	168.1	15	—	△364	—

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 1,583百万円 (—%) 24年2月期第3四半期 △773百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	96.34	—
24年2月期第3四半期	△22.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	48,548	27,941	57.6
24年2月期	46,633	26,440	56.7

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 27,941百万円 24年2月期 26,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	0.6	1,550	14.7	2,270	147.6	1,940	340.9	118.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	16,333,000 株	24年2月期	16,333,000 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	1,135 株	24年2月期	1,135 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	16,331,865 株	24年2月期3Q	16,331,943 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第3四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年11月30日まで）の経済は、米国におきましては、住宅価格が上昇基調にあったことと住宅投資も改善基調にあったことにより、住宅市場は引き続き回復傾向で推移しました。個人消費も底堅く、輸出の減速はあったものの景気は総じて堅調に推移いたしました。欧州におきましては、英国景気はオリンピックの効果などにより夏場にかけて持ち直しの動きがみられ、ドイツも好調な輸出を背景に緩やかな成長を維持しました。一方南欧諸国は欧州債務問題の長期化により金融機能が低下し、設備投資や個人消費も軟調で景気の低迷が継続しました。

このような環境の中で当社グループの当第3四半期連結累計期間のミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数は、米国や英国中心に販売が好調だったことから、前年同期と比較して増加しました。しかし、欧州債務問題がまだ抜本的に解決されていないことと中国経済の減速基調により、世界的な景気低迷状況に変わり無く、先行き不透明な状況が続きます。これらの状況に対処するため、当社グループは、中国等からの海外部品調達を積極的に行うことにより、原価低減と為替リスクの軽減を推し進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は販売台数の増加により329億2千1百万円（前年同期比6.1%増加）になりました。

利益面につきましては製品価格の値上及び原価の低減により、営業利益は16億3千4百万円（前年同期比85.8%増加）となりました。経常利益は、18億7千4百万円（前年同期は、1千5百万円の経常利益）、四半期純利益は、税金費用を3億円計上したことにより15億7千3百万円（前年同期は、3億6千4百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、欧州向けミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が減少したことにより、売上高は147億8千万円（前年同期比2.2%減少）、セグメント利益は販売子会社向けの製品価格を値上したこと及び原価低減効果などにより15億9千5百万円（前年同期比114.0%増加）となりました。

② 米国

米国では、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加したことにより、売上高は110億4千3百万円（前年同期比25.2%増加）、セグメント利益は日本からの仕入価格の値上などにより6億6千2百万円（前年同期比8.7%増加）となりました。

③ 英国

英国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は35億9千万円（前年同期比51.5%増加）、セグメント利益は1億7千4百万円（前年同期比62.2%増加）となりました。

④ フランス

フランスでは、ミニショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は16億円（前年同期比28.3%減少）、セグメント利益は4百万円（前年同期比98.2%減少）となりました。

⑤ 中国

中国では、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は19億5百万円（前年同期比23.5%減少）、セグメント損失は1億7千4百万円（前年同期は、1億2千5百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19億1千5百万円増加し、485億4千8百万円となりました。これは主に、現金及び預金が19億1千6百万円減少しましたが、米国や英国での売上高増加などにより受取手形及び売掛金が27億4千1百万円増加したことと、たな卸資産が14億4千1百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億1千4百万円増加し、206億6百万円となりました。これは主に、短期借入金が15億4千3百万円減少しましたが、米国での仕入増加などにより支払手形及び買掛金が18億3千3百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ15億1百万円増加し、279億4千1百万円となりました。これは主に、四半期純利益により利益剰余金が14億9千1百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月5日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細は、本日(平成25年1月11日)公表いたしました「平成25年2月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における第4四半期の外国為替レートは、1米ドル=83円、1英ポンド=132円、1ユーロ=110円、1人民元=13.3円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,155,554	5,239,104
受取手形及び売掛金	20,570,637	23,312,429
商品及び製品	7,621,627	9,199,668
仕掛品	1,342,370	1,097,189
原材料及び貯蔵品	2,112,346	2,221,411
繰延税金資産	188,717	244,216
その他	451,938	520,058
貸倒引当金	△332,733	△523,906
流動資産合計	39,110,459	41,310,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,319,660	3,214,187
機械装置及び運搬具(純額)	940,181	815,657
土地	2,190,880	2,204,923
その他(純額)	249,054	278,291
有形固定資産合計	6,699,776	6,513,059
無形固定資産	316,260	386,175
投資その他の資産		
その他	649,765	487,190
貸倒引当金	△142,980	△147,863
投資その他の資産合計	506,784	339,327
固定資産合計	7,522,822	7,238,561
資産合計	46,633,281	48,548,733
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,364,415	17,197,734
短期借入金	2,633,831	1,090,000
未払法人税等	73,402	123,309
賞与引当金	71,901	14,695
製品保証引当金	443,825	476,203
その他	1,096,697	1,085,561
流動負債合計	19,684,073	19,987,505
固定負債		
退職給付引当金	72,784	110,608
役員退職慰労引当金	228,731	231,264
債務保証損失引当金	45,477	99,803
その他	161,814	177,797
固定負債合計	508,808	619,473
負債合計	20,192,881	20,606,978

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632,948	3,632,948
資本剰余金	3,631,665	3,631,665
利益剰余金	22,292,767	23,784,570
自己株式	△3,250	△3,250
株主資本合計	29,554,129	31,045,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,174	△12,840
為替換算調整勘定	△3,101,555	△3,091,337
その他の包括利益累計額合計	△3,113,729	△3,104,178
純資産合計	26,440,399	27,941,754
負債純資産合計	46,633,281	48,548,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	31,026,644	32,921,452
売上原価	26,578,408	27,548,083
売上総利益	4,448,235	5,373,368
販売費及び一般管理費		
運搬費	903,659	1,013,923
製品保証引当金繰入額	181,393	186,508
貸倒引当金繰入額	165,232	196,444
債務保証損失引当金繰入額	105,193	54,396
役員報酬	103,386	122,680
給料及び手当	789,269	817,259
賞与引当金繰入額	2,109	3,567
退職給付費用	36,808	41,208
役員退職慰労引当金繰入額	7,954	8,596
その他	1,273,868	1,294,678
販売費及び一般管理費合計	3,568,875	3,739,263
営業利益	879,360	1,634,104
営業外収益		
受取利息	21,289	14,727
受取配当金	1,452	1,430
補助金収入	30,000	28,571
違約金収入	—	64,314
為替差益	—	123,739
その他	37,500	58,022
営業外収益合計	90,243	290,805
営業外費用		
支払利息	64,599	12,604
売上債権売却損	6,134	2,615
貸与資産減価償却費	16,127	14,698
為替差損	863,112	—
その他	4,128	20,427
営業外費用合計	954,102	50,345
経常利益	15,501	1,874,564

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
特別利益		
固定資産売却益	6,604	5,247
投資有価証券売却益	—	3,017
特別利益合計	6,604	8,264
特別損失		
固定資産売却損	1,684	171
固定資産除却損	358	—
投資有価証券売却損	—	750
投資有価証券評価損	1,835	7,937
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,382	—
特別損失合計	34,260	8,858
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,155	1,873,971
法人税、住民税及び事業税	362,261	357,943
法人税等調整額	△9,987	△57,434
法人税等合計	352,273	300,508
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△364,428	1,573,462
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△364,428	1,573,462

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△364,428	1,573,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,154	△666
為替換算調整勘定	△391,572	10,218
その他の包括利益合計	△408,727	9,551
四半期包括利益	△773,156	1,583,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△773,156	1,583,014
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	15,112,190	8,819,712	2,369,478	2,232,657	2,492,606	31,026,644	—	31,026,644
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,609,631	—	38,455	270	15,658	12,664,016	△12,664,016	—
計	27,721,821	8,819,712	2,407,934	2,232,927	2,508,265	43,690,661	△12,664,016	31,026,644
セグメント利益又は損失(△)	745,574	609,714	107,870	217,815	△125,735	1,555,239	△675,879	879,360

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△675,879千円には、セグメント間取引消去△294,414千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△381,464千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	14,780,912	11,043,628	3,590,692	1,600,521	1,905,697	32,921,452	—	32,921,452
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,715,836	38	2,958	5,043	166,731	15,890,609	△15,890,609	—
計	30,496,749	11,043,667	3,593,650	1,605,564	2,072,429	48,812,061	△15,890,609	32,921,452
セグメント利益又は損失(△)	1,595,441	662,806	174,951	4,001	△174,813	2,262,387	△628,283	1,634,104

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△628,283千円には、セグメント間取引消去△149,494千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△478,788千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。